

図2 計画のスケジュール

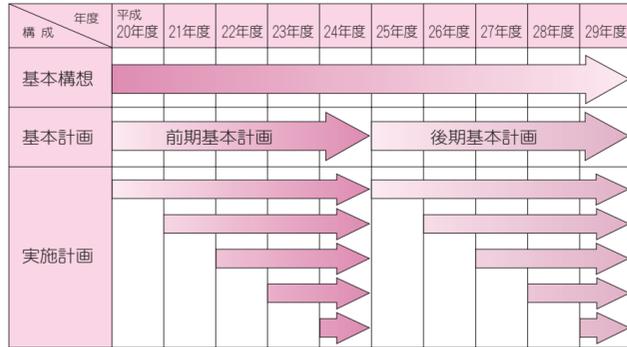


図4 将来都市構造

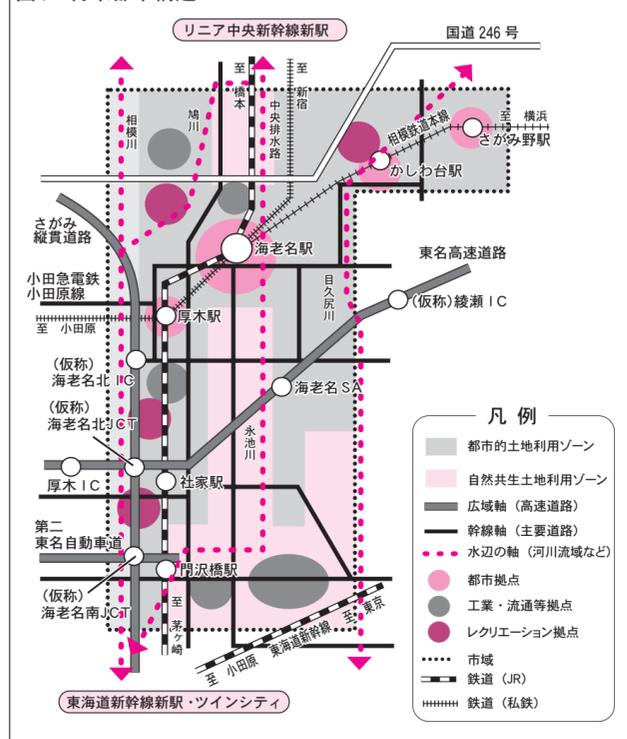


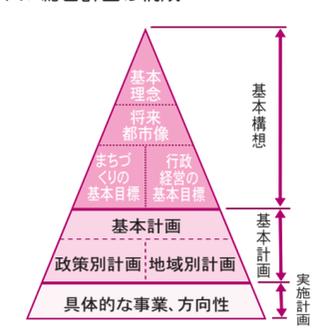
図7 前期基本計画 -主要プロジェクト-

- 市の将来像「快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名」を実現するため、優先的・重点的に取り組むテーマです。
- プロジェクト1 住み続けたいまち**
市の人口の維持・増加を図るため、子どもの成長に合わせた総合的な子育て環境の充実・支援、積極的な企業立地等により、魅力あふれるまちづくりを進めます。
 - プロジェクト2 みんなでまちづくり**
市政情報の提供や市民活動への支援体制の確立など、市民のみならずが市政に参加しやすい仕組みをつくり、市民・地域・行政の適切な役割分担のもと、協働によるまちづくりを進めます。
 - プロジェクト3 地球にやさしく**
地球規模の環境問題に対し、資源・ごみの適正な処理などについて、市民のみならずと共に対策を図ります。また、「えびなの森」づくりなどにより、市の緑の保全・創造を進めます。
 - プロジェクト4 都市ブランド創出**
市が持つさまざまな魅力を発信・創造し、都市ブランドの創出に取り組みます。
 - プロジェクト5 人が行き交うまち**
海老名駅自由通路やさがみ縦貫道路の整備など、市内外を結ぶネットワークの形成を進め、総合的な交通体系の整備、交流人口の拡大、経済・市民活動の活性化を図ります。

第四次総合計画スタート 快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名

問い合わせ
企画政策課
企画政策担当

図1 総合計画の構成



この計画は、平成20年度～29年度の10年間を計画期間としています。
また、市政運営の基本的な考え方である「基本構想」と今後5年間の具体的な施策や事業内容の「基本計画」さらに毎年度の事業やその目標値等を示した「実施計画」で構成されています(図1・2参照)。

基本構想
基本構想は、海老名市の将来のあるべき姿や、その実現に向けて取るべき基本的な考え方・方向性などを定めたもので、市の行政運営の最高理念となるものです。
将来都市像
将来都市像を「快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名」と定めています。
これは、市のまちづくりの基本的な方向を示す3つの基本理念「ゆとりと活力のあるま

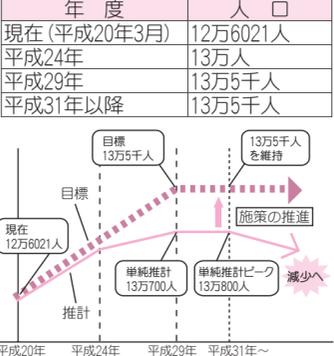
計画期間と構成
また同計画は、「1万人の市民参加」による策定を目指し、地域の方々の自由参加による地域部会や、各種団体・市内企業との意見交換を行い、市民との協働を実践してきました。また昨年度は、小学生を対象に「未来のえびな」をテーマとした絵画コンクールも実施しました。

1万人の市民参加
また同計画は、「1万人の市民参加」による策定を目指し、地域の方々の自由参加による地域部会や、各種団体・市内企業との意見交換を行い、市民との協働を実践してきました。また昨年度は、小学生を対象に「未来のえびな」をテーマとした絵画コンクールも実施しました。

時代の変化に対応
市では、平成3年度「ゆとりと活力のあるまち えびな」をテーマに、「第三次総合計画」期間より平成22年度を策定し、さまざまな施策を展開してきました。しかしこの間、少子高齢化による人口構成の変化、環境問題、情報化社会の進展、地方分権など、市と市民生活を取り巻く環境は、劇的に変化し、計画の抜本的な見直しが必要となってきました。このため、第三次総合計画の期間を2年前倒しして、平成20年度までとし、21年度から第四次計画をスタートさせることになったものです。

第四次総合計画とは
第四次総合計画は、将来、海老名市をどのようにしていくかを総合的・体系的にまとめた、市の最も重要な計画です。生活基盤整備、行政サービスなど、市が行うすべての事業は、同計画が基になります。

図3 将来の人口目標



実施計画は、基本計画に掲げた施策を展開するため、45件の具体的な事業を示し、年度ごとの事業内容や目標数値等を明らかにするものです。
毎年度、行政評価による検証を実施し、内容を見直します。

主要プロジェクト
市の将来像「快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名」を実現していく上で、基本計画の前期5年間に、優先的・重点的に取り組むテーマを、5つの主要プロジェクトとしました(図7参照)。

政策別と地域別
基本計画は、「政策別計画」と「地域別計画」の2つで構成されています。このうち政策別計画は基本構想を実現するため、各種施策を「福祉」「教育文化」「環境」「産業」「都市基盤整備」「行政」の6つの「フィールド(可能性・場)」に分類しています(図5参照)。

基本計画
基本計画は、「政策別計画」と「地域別計画」の2つで構成されています。このうち政策別計画は基本構想を実現するため、各種施策を「福祉」「教育文化」「環境」「産業」「都市基盤整備」「行政」の6つの「フィールド(可能性・場)」に分類しています(図5参照)。

将来都市構造
将来都市構造については、広域のかつ長期的な視野に立ち、市全域の均衡ある発展を目指します(図4参照)。このうち、土地利用については、市域を「都市的土地利用ゾーン」と「自然共生土地利用ゾーン」に区分し、それぞれ、市街地の形成・都市機能の集積および自然環境や農地の保全を図る地域としての方向性を示しています。

財政の見直し
財政の見直しは、歳入面での大幅な増加は期待できない一方、高齢者人口の増加による扶助費や介護保険事業などへの大幅な歳出増が見込まれます。
そのため、施策の実施に当たっては限られた財源の中で、歳入・歳出について、一層の努力・工夫を継続しながら、財源の確保と将来の支出の軽減を図ります。

「安全安心で快適に暮らせるまち」「支えあい、自治の確立したまち」を元に定めました。
将来の人口
将来の人口目標を図3のとおりとします。市の人口は、推計によると、計画期間終了後の平成31年の13万8000人をピークに減少に転じるとされていますが、生活環境の充実、自主財源の確保、市の魅力の発信・創造など、各種施策を推進していくことで、平成31年以降も13万5千人を維持していくことを目標としています。

図6 前期基本計画 -地域別計画-

市を5つに区分し、地域の将来像の実現に向けて、地域別課題に取り組みます。

- 北部地域** [上泉・柏ヶ谷・東柏ヶ谷]
将来像…人材やコミュニティ、秋葉山古墳群など歴史的自然等を活かした心・気持ちを大切に心豊かなまち
- 海西地域** [中新田・さつき町・河原口・上郷・下今泉]
将来像…水際・三川公園などや、交通の利便性・拠点性を活かした老いも若きも楽しく暮らせるまち
- 国分地域** [中央・国分北・国分南・望地・勝瀬]
将来像…自然や国分寺跡などの歴史等を活かした触れ合いのまち
- 南部地域** [中河内・中野・社家・今里・上河内・杉久保・本郷・門沢橋]
将来像…田園風景や河川・自然など緑豊かで、交通の利便性を活かした活力ある、安全・安心なまち
- 大谷地域** [大谷北・大谷南・浜田町・国分寺台]
将来像…自然・緑や大谷歌舞伎などの歴史・文化、住みよいまちであること等を活かした活力のある安全・安心、快適な心通えるやさしいまち

地域部会を実施しました
計画の策定は、各ブロックの地域部会から提出された「地域まちづくり提言書」を踏まえて行いました。
地域部会では、市民の視線から、地域での問題・課題への対応策や地域将来像の実現に向けた取り組みなどについて、延べ1100人の方に参加、検討・提案をいただきました。

▲地域部会の様子

図5 前期基本計画 -政策別計画-

基本構想実現のため、前期5年間に、取り組む具体的な施策です。

- 健康で自立するためのフィールド**
 - 健康で自立した生活
 - 健康づくりへの支援
 - 施策：疾病の予防・健康づくり、地域医療の充実、国民健康保険などの運営、高齢者の生きがいと支援
 - 自立した生活への支援
 - 施策：障害者への支援、要介護者・介護者などへの支援、生活困窮者への支援、老後の生活の安定、罹災(りさい)者などの援助・救済
 - 心づくりのフィールド
 - 触れ合う心
 - 市民交流の支援
 - 施策：地域での交流の促進、市民活動への支援
 - 平和・国際交流の推進
 - 施策：平和・国際交流の推進
 - 人権擁護の推進
 - 施策：差別や偏見のない明るい社会の推進、男女共同参画社会の推進
 - スポーツ・芸術・文化をはぐくむ
 - スポーツの振興
 - 施策：スポーツに親しむ機会の提供、スポーツ施設の充実
 - 文化の振興
 - 施策：芸術文化の振興、生涯学習活動の推進、図書館事業の充実
- 次世代を担う子どものためのフィールド**
 - 子どもたちを健やかに育てる
 - 子育てへの支援
 - 施策：母子保健の推進、ひとり親家庭の支援、保育環境の充実、民間保育施設への支援、幼稚園と園児への支援、児童養育への支援
 - 青少年への支援
 - 施策：青少年の育成、青少年育成団体の支援
 - ひびきあう教育
 - ひびきあう教育の推進
 - 施策：ひびきあう教育の実践、児童・生徒への支援、教育環境の充実、教職員研修・教育研修の充実、多様な教育の展開
 - 教育施設などの整備
 - 施策：学校施設の整備・充実、学校給食の充実
- 快適な生活のフィールド**
 - 地球の環境を良くする
 - 環境問題意識の高揚
 - 施策：環境問題意識の高揚
 - 環境負荷の低減
 - 施策：水質浄化対策、大気汚染等防止対策、水循環型社会の構築
 - 廃棄物への対応
 - 施策：廃棄物の適正処理、ごみ減量化の推進
 - 安全・安心なまちづくり
 - 安心感の醸造
 - 施策：交通安全対策、防犯対策、消費生活の安定
 - 災害対策の推進
 - 施策：防災対策の強化、防災意識の高揚、救急救命体制の整備、消防施設設備の充実、防災設備の充実、非常備消防活動の充実、消防体制の充実、火災予防の推進
 - 活力ある産業のフィールド
 - 生き生きした産業
 - 産業の振興
 - 施策：農業振興施策の推進、農業に接する機会の提供、農業基盤の整備、商業振興施策の推進、工業振興施策の推進、商工業関連団体との連携など
 - 労働環境の充実
 - 施策：労働環境の充実
 - 新たな行財政運営のフィールド**
 - 市民の声を反映
 - 情報の提供と市民意識の把握
 - 施策：行政情報の提供、市民意識の把握、選挙による民意の反映
 - 効率的な行政経営
 - 効率的な行政経営の推進
 - 施策：効率的で適正な行財政運営の推進、電子情報化の推進、自主財源の確保、広域行政の推進、人材育成の推進